

はっぴ

法被姿で「ヨサコイソーラン」

【花まりん「プチ博」オープニングセレモニーで、創作生け花のオブジェをバックに踊るわかき保育園の園児・記事8頁】

やまだ

7月1日号 2005

No
846

今号の主な内容

東京で創立20周年記念
「ふる里山田同郷の会」
みんなのスペース
町のわだい

2~5
6~7
8~9

CONTENTS

総会および懇親交流の集い20年の歩み

回数	開催日	会場	出演芸能団体	参加者数(人)
1	昭和61年6月14日	大神宮会館	山田大神楽	154
2	62年5月23日	市ヶ谷自動車会館	八幡鹿舞	197
3	63年6月19日	大神宮会館	境田虎舞	217
4	平成元年7月9日	〃	関口剣舞	207
5	2年6月10日	〃	白石神楽	186
6	3年6月23日	〃	山谷獅子踊り	212
7	4年5月9日	〃	長内七福神	140
8	5年6月12日	都市センターホテル	—	190
9	6年5月29日	大神宮会館	山の内剣舞	167
10	7年6月3日	〃	境田虎舞	185
11	8年6月8日	飯田橋会館	—	144
12	9年6月22日	大神宮会館	八幡大神楽	202
13	10年5月31日	〃	大沢大神楽	185
14	11年6月19日	〃	荒川念仏剣舞	171
15	12年6月11日	こどもの城	コーラス泉の会	188
16	13年6月10日	銀座高松	—	133
17	14年6月16日	九段会館	—	114
18	15年6月15日	サンプラザ	—	155
19	16年6月20日	〃	—	133
20	17年6月19日	〃	山田大神楽	170

※参加者数は、会員、来賓、芸能団体などを合わせた総数です。



物産販売も参加者の楽しみの一つ。古里の味を次々と買い求めていました

を報告。「二年ぶりに懐かしい皆さんとお会いでき心から喜んでおります。町では四月から『広報やまだ』にふる里会のコーナーを設けました。これを通じて山田の皆さんに近況をお伝えいただければ幸いです。平成の大合併で本町は自立の道を選びました。去る六月六日には旧宮古市、田老町、新里村が合併し、新宮古市が誕生。引き続き宮古広域圏の中では新宮古市にリーダーシップをとってもらいながら、さらに連携を強めていこうと意識統一をしています。また本町は昭和三十年に一町四ヶ村が合併し、新山田町が誕生してから五十周年を迎えました。十月二十三日には記念式典を予定しています。何かと厳しい状況の中ですが、従来以上に古里山田へのご協力ご支援をお願いします」と述べました。

総会終了後の「懇親交流の集い」は、佐々木良一町議会議長の乾杯の音頭で幕が開け、同郷人同士が古里を懐かしみながら、思い出話に花を咲かせていました。古里の香りを届けようと参加した山田大神楽がステージに登場すると会場は最高潮。大都会に響く軽快な笛や太鼓に合わせた舞に、懐かしさと感激のあまり目頭を押さえる人もありました。会場では物産販売や特産品が当たる抽選会も行われ、参加した皆さんは古里を思い出し満足した様子。最後に地区ごとに記念撮影を行い、来年の再会を約束して会場を後にしました。



古里の香りを届けようと山田大神楽の皆さんが軽快な笛や太鼓、舞を披露。参加者は懐かしそうに見入っていました

創立20周年記念

ふる里 山田同郷の会

132人が集い懇親深める

総会では堀合辰夫会長が「皆さんのご協力により、ふる里会も創立二十周年の節目を迎えることができました。郷土からは創立総会以来の参加となる山田大神楽保存会の皆さんにお越しいただきました。古里の秋祭りを思い出しながらお楽しみいただければ幸いです」とあいさつ。その後、平成十六年度の事業報告や本年度の事業計画などが審議され、原案どおり承認されました。

続いて、沼崎喜一町長が町の近況



会員を前にあいさつする堀合辰夫会長

東京近郊に暮らす本町出身者などが集い、交流を深め合う「ふる里山田同郷の会」が六月十九日、中野区のサンプラザを会場に開かれました。創立二十周年の節目を迎えた同会には、百三十二人が出席。町からも沼崎喜一町長をはじめ職員九人、町議会からは佐々木良一議長、山田町商工会から阿部幸栄会長、さらに山田大神楽保存会の会員十五人が参加しました。総会で本年度の事業計画や収支予算を審議した後は、参加者お待ちかねの「懇親交流の集い」が開かれ、会場のあちこちに談笑の輪がいくつもできるなど、年に一度の同郷人同士の交流を楽しんでいました。

オランダ島まつり & ビーチフェスティバル



海水浴客でにぎわうオランダ島

期日：7月16日(土)・17日(日)

場所：山田漁港 (山田魚市場横)
オランダ島

山田の魅力発信実行委員会では、通年計画の「山田てんこ盛りフェスタ2005」の一環として「オランダ島まつり & ビーチフェスティバル」を開催します。どうぞご来場ください。

◆問い合わせ 山田の魅力発信実行委員会 (山田町商工会内 ☎82-2515) へどうぞ。

7月16日 午後5時～9時〔前夜祭〕

♣山田漁港

▶サンセットクルーズ無料運航 (先着300人)
※午後6時に山田漁港を出航し、山田湾内を周遊 (約1時間)。希望の方は午後5時までに会場受け付けに集合してください。

▶オープニングセレモニー▶夜店▶ハワイアンコンサート▶オランダ島ライトアップ鑑賞会

7月17日 午前9時～午後4時

♣山田漁港

▶農産物・水産物・特産品販売▶鯨肉即売会▶バーベQコーナー▶海上保安部巡視艇一般公開▶イカ釣り体験 (有料)▶ステージイベント (ホタテ海童音頭、ハワイアンコンサート、チワワドッグショー、「ザ・たち」お笑いライブなど)

♣オランダ島

▶ビーチサンダル飛ばし▶宝探し▶マリンスポーツ体験▶ジャンボ焼きそば無料試食会

◆オランダ島・山田漁港間巡航船(無料)の時刻表

山田漁港発	9:00	10:30	12:00	13:30	—
オランダ島発	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00

ひとことインタビュー



とても楽しいひとときに

千葉県流山市
坂口孝子さん(50歳)
〔織笠出身・旧姓福士〕

宮古商業高校の出身者として4月の東京宮古同郷会に出席した際、堀合会長からふる里会について紹介され、初めて参加しました。同会が創立20周年であり、また山田町が合併50周年でわたしと同じ年でもあり、大変興味深く感じました。山田大神楽の太鼓や笛の音を聞いてとてもわくわくし、あらためて自分が山田の人だと思いました。とても楽しいひとときでした。

郷土の物産販売が楽しみ

埼玉県さいたま市
武藤和二さん(71歳)
〔北浜町出身〕



ふる里会には、北浜町出身者でつくる「北浜会」のメンバーで毎回参加しています。山田弁が飛び交う会場にいと田舎に帰ったような気持ちになります。同郷の皆さんとの再会はもちろんですが、郷土の物産販売が楽しみ。毎回両手に抱えきれないほど買っていきます。中学卒業と同時に山田を離れましたが、生うにやワカメなど古里の海産物はやっぱり最高です。



古里の美しい海岸が自慢

千葉県我孫子市
千葉スホ子さん(46歳)
〔大浦出身・旧姓野田〕

5回目の参加になります。15歳の時に山田を離れましたが、中学時代の恩師や同郷の皆さんに会えるので毎回楽しみにしています。去年8月に山田に帰りましたが、山田の自然、とりわけ海岸線は美しく自慢の一つです。子供が小さいころには浦の浜で海水浴を楽しみました。町に活気がないとお聞きますが、早く景気が回復して古里が元気になってほしいですね。



さらなる交流の輪の
広がりに期待します

山田大神楽保存会会長
堀合和裕さん
〔山田・50歳〕

今回はふる里会創立時に出演した保存会メンバーの息子たちが参加しました。同郷の皆さんに古里の香りを届けることができ、そして何より心から喜んでくれたのが一番です。感激のあまり涙を流す方もいて、準備の苦労も吹き飛びました。逆にわたしたちメンバーが力をいただいたと同時に、古里のことを思っている人が多くいることを実感しました。わたし自身も同級生に会うことができとても懐かしかったです。郷土芸能などを通じて、山田町とふる里会の交流の輪がさらに広がっていくことを期待します。



郷土芸能についての話は尽きません



獅子頭に頭をかんでもらう参加者



山田大神楽の見事な舞にご祝儀も



最後に再会を約束して地区ごとに記念撮影を行いました (山田地区)



菊地 泰治さん
(織笠・87歳)

いつまでも海を大切に

★どんな仕事をしていましたか
学校を卒業してから二十一歳で実家の造船所に勤め、その後六十七歳までの四十六年間、造船一筋で頑張ってきました。
★小さいころの思い出は
昔は織笠川の川沿いで小学校と地区の運動会と一緒にやっていたのを思い出しますね。こう見えても走るのが得意で、織笠で一番足が速かったんですよ。

★現在の趣味は何ですか
七十歳から始めたゲートボールですね。週に三日は自転車で織笠河川公園まで練習に通っています。大会があるときには、関口や大沢まで足を延ばすこともあります。ゲートボールで体を動かしているおかげで健康でいられるし、競技は楽しい、いいことづくめです。
★最後に一言
山田は海の恩恵を受けている町ですから、海を大切にしたいです。海がいつまでもきれいであるように願っています。

イラスト



みんなのスペース



あべ きよか ちゃん
(大浦保育園・5歳)

わたしのゆめ

わたしは子供が好きだから、大きくなったら保育士になりたいな。やさしい先生になるの。

古里への便り④



ふる里山田同郷の会副会長
神奈川県茅ヶ崎市
昆 俊郎さん (67歳)
[織笠出身]

山田町の皆さま、こんにちは。本紙面をお借りして親しくごあいさつ申し上げます。私は織笠出身で「ふる里山田同郷の会」の幹事の一人として発足当初から参加してきました。二十年前の古里創生運動の中で多くの古里会が創立され、当会も山田町のご支援のもとに「同郷者相互の親睦と山田町発展に寄与すること」を主旨として創立され、今年六月十九日に第二十回総会と懇親交流の集いを盛況裏に開催しました。一口

投書

どんなことでも結構です。どしどしお寄せください。

頭はシルバー(白髪)でも心はゴールドな仲間たち

去る五月二十三日、山田町シルバー人材センターでは、いつもお世話になっている山田町に

感謝の気持ちで船越公園のボランティア草刈りを実施しました。新緑の青空の下、四十人が参加。子供たちの遊ぶ甲高い声も応援歌に聞こえ、シルバーの仲間も汗を流したようです。きれいに刈られた芝生を明日は子供たちが元気に走り回ることでしょう。明日の山田を担う子供たちよ、この原っぱから大空め

がけて羽ばたけ、この大海を渡って行け…。山田町シルバー人材センターおそろいのグリーンのジャンパーを着て草刈り機を左右に振る姿が鮮やかな木々の緑よりも若く生き生き見えたのは、わたしの視力の低下のせいだけではないであろう。頭はシルバー(白髪)でも心はゴールドな仲間

たちだ。山田町の皆さま、シルバー人材センターをこれからもよろしく願います。
小成宗平 (北浜町・60歳)
農作業終えて帰るころに心も安らぐカエルの合唱
休耕田の多い野にも、田植えの季節がやってきた。畔には田植えの作業の人たちがあちこちに見える。早苗田で補植しながら耳を澄ませば、ウグイス、山バト、キジの声、隣の休耕田では、ヨシキリがさえずり、「よくも疲れないで」と思うくらい

おしゃべり好きに聞こえる。山野鳥の個々の声に誘われながら、すがすがしい気分になれる。補植作業はかごに早苗を入れて腰にさげ、中腰で植えるので作業はきついが、のどかな草萌える野での「こびり休み」は楽しい。小さいころ、父母が田植えから帰るのが待ち遠しく、それは「こびりのお田の神」であつた。季がくると残り香を懐かしく思っている。作業を終えて帰るころ、これからおらの出番かのようにカエルの合唱が始まった。「今日は苦勞さん」とも聞こえた。きつい農作業を

しながらも、人里では出合えない心安らぐ一日だった。
菊地サカエ (織笠・70歳)
菖蒲湯の香り端午の節句かな
山崎泰司 (船越・59歳)
ライラック
すがしく薫る通学路
子らの歓声空に飜す
佐藤美栄子 (大沢・84歳)
衣替え田圃も青く蛙鳴く
佐藤菊實 (荒川・77歳)
わが余生
いかに過ごさん抑留の
試験に堪えしこの身愛しむ
齋藤忠雄 (船越・79歳)
遠き地の
孫の電話のささやきに
我が老二人に英気与える
松崎静雄 (船越・?歳)
清新皆さんと話するも
入れ歯のおかげ
歯、歯と笑いがこぼれる
平山ツネ子 (石峠・60歳)
真実をこよなく思惟う
我がこころ
富士順子 (八幡町・67歳)
古里離れ五十年
若さで夢を抱いて燃えた
咲いた桜も三分咲き
春の嵐にもぎ取られ
これが己の人生か
今は病と老の身に
岡市健吾 (飯岡・?歳)

で二十年とは言いませんが、随分長い時が流れました。この間の総会・懇親交流の集いには顔見知りとなった多くの方々が毎回参加し、盛り上げてくださいました。懇親会の呼び物は、何と申しましても郷土芸能のご披露と郷土物産の即売会です。郷土芸能は、お祭りの出し物がおおむね一巡したところで会場の都合などもあり休演していましたが、今年は第二十回記念ということで第一回に出演いただいた関谷の山田大神楽が再演され、参加者の喝采と感涙を誘いました。ご支援いただいた山田町と保存会の皆さまには心から感謝申し上げます。

郷土物産の即売会では、よそでは絶対に買えない生うに、ごぼうしそ巻き、すつとぎ、せんべい餅、山田せんべいなど懐かしい食べ物や久しく味わえるのもまた格別の楽しみです。とりわけすつとぎが大人気です。で、毎回メニューにお願いしています。こうして、私たち「ふる里山田同郷の会」の会員は年一度の懇親会を、古里山田をしのぶようすがとして楽しみにしています。そこでお願いですが、関東地区にお住まいの身内の方々にまだ参加されてない方がおられましたら、ぜひ当会への参加をお勧めいただければ幸いです。終わりに、皆さまのご健勝と山田の繁栄を祈りつつお便りと致します。



今月の題字
 豊間根 愛 実ちゃん
 (荒川小6年)

田丁のわだい

数学者の秋山仁さんが講演 面白さを実感できる教育を

町生涯学習推進本部主催の合併50周年記念事業「マナビィ、ネットワークinやまだ特別講演会」が6月5日、中央公民館で開かれました。講師は数学者の秋山仁さん。「子どもの数だけ夢があり 子どもの数だけ将来がある」と題し、会場に詰め掛けた町民550人の聴衆を前にさまざまな器具や実験装置を用いてユーモアたっぷりに講演しました。最後に宮沢賢治の教育思想をひもときながら、「学ぶことの面白さを実感できる教育が必要」と締めくくりました。



全日本学童軟式野球大会県予選 山田南野球スポ少が準優勝 東北大会への出場権を獲得

高円宮賜杯第25回全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント岩手県予選で、山田南野球スポ少が準優勝に輝きました。大会は6月4日から大船渡市で行われ、各地区の代表31チームが出場。3回戦まで順調に勝ち進んだ山田南スポ少は、準決勝で宮古市の磯鶏バッファローズに6対2で快勝し決勝へ進出しました。決勝の相手は盛岡市の松園ジャガーズ。5回にスクイズで1点を失い惜しくも0対1で敗れましたが、同大会初の準優勝を果たし、東北大会への出場権を獲得しました。16日には選手の皆さんが役場を訪問。沼崎喜一町長に準優勝の報告を行いました。



荒川小児童ら 岩手公園の教育記念像を清掃 小國先生の行動を後世に

荒川小学校の3～6年生26人が6月23日、盛岡市の岩手公園を訪れ、昭和17年7月に荒川国民学校(荒川小の前身)の水泳の授業中に川でおぼれた生徒を助けようとして亡くなった小國テル子さん＝当時21歳＝を顕彰する教育記念像を清掃しました。小國さんの勇気ある行動を後世に伝えようと学校行事として初めて取り組んだもので、児童らはスポンジやタオルなどを使って隅々まで磨き上げました。清掃活動には小國先生の教え子である70歳代の地区民4人も参加し、像周辺の草取りを手伝いました。清掃終了後には市内のコーラスグループが顕彰歌「ああ小國訓導」を合唱。児童たちは耳を傾けながら命の尊さを学んでいました。

花まりんで「プチ博」が開幕 大勢の行楽客でにぎわう

6月18日、花と緑の公園市場「花まりん」の「プチ博」が開幕しました。プチ博は花まりんを運営する花と緑の地域づくり協議会が開園1周年を記念して企画したものです。開幕セレモニーでは来場者が花の種の付いた風船を飛ばした後、中央広場でわかき保育園園児や船小ヤーレンソーラン元気隊による踊り、宮古商業高校の海鳴太鼓が披露され、大勢の行楽客でにぎわいました。7月17日までの期間中には、華道団体の野外創作生け花のオブジェが展示されるほか、週末を中心に各種講座やコンサートなどが開かれます。



山田高校 創立80周年 サッカー、野球部が招待試合 強豪相手に熱戦を展開

6月11日、山田高校創立80周年記念事業の一環として、サッカー部と野球部の招待試合が行われました。サッカー部は同校グラウンドで平成16年度全国高校選手権ベスト8の盛岡商業高校と対戦。野球部は町民総合運動公園野球場で、昭和63年度に甲子園大会に出場した宮城県気仙沼市の東陵高校と戦いました。選手たちは在校生や父母らが見守る中、記念試合にふさわしい熱戦を展開。結果、サッカーは1対4で盛商が勝ち、野球は2対2で引き分けました。

豊間根小学校 創立130周年で記念授業 卒業生らが講師を務める

創立130周年を迎えた豊間根小学校では記念事業の一環として6月25日、同校卒業生ら7人を講師に招いて授業を行いました。全体授業は同校体育館で行われ、イラストレーター、デザイナーなどとして活躍する卒業生の斎藤敏文さん＝昭和51年卒、東京都在住＝が制作風景を収めたビデオを上映した後、サックスの生演奏をバックにライブアートを披露。「未来のみんな」をイメージした作品を完成させました。今の豊間根を思いっきり楽しんで」とメッセージを送りました。その後児童は教室に戻って学年ごとに授業を受け、先輩の話に目を輝かせて聞き入っていました。





おしらせ

INFORMATION

山田町役場 ☎82-3111

町のホームページアドレス <http://www.town.yamada.iwate.jp/>

各種スポーツ開催 皆さんで参加を

- 海洋スポーツ普及大会**
▷日時 7月23日(土)
午前10時～
▷場所 浦の浜海水浴場
▷内容 カヌーやヨットの試乗
町ナイターソフトボール大会
▷期間 7月25日～29日
▷時間 午後6時半～
▷場所 町民総合運動公園野球場、町民グラウンド野球場
▷募集チーム 男子の部…12チーム 女子の部…6チーム
▷チーム編成 男女とも1チーム15人以内。メンバーは町内に在住の方で編成してください。
▷参加料 1チーム3,000円
▷申込期限 7月15日
※代表者会議は、7月20日(水)の午後7時から町中央コミュニティセンターで行います。
◆申込先・問い合わせ 町教育委員会社会体育担当 (☎82-5505) へどうぞ。

16日に竹花豊東京 都副知事の講演会

- 山田BBS会では講演会を開催します。入場無料ですので、どうぞご参加ください。
▷日時 7月16日(土)
午後2時～
▷場所 町中央コミュニティセンター
▷演題 子どもたちを救おう～我が国の青少年問題の現状と大人の責任～
▷講師 竹花豊さん(東京都副知事)
▷問い合わせ 山田BBS会事務局(一休松尾山田店内☎81-2230) へどうぞ。

7月の町長面談日

- ▷日時 7月21日(木)
午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の人は役場総務課内線413へご連絡ください。

各種生徒や職員の 採用試験あります

- 海上保安学校生徒**
▷応募資格 昭和57年4月2日以降の生まれで高校を卒業した人または卒業見込みの人
▷試験日 9月25日(日)
▷試験地 盛岡市
▷試験内容 高校卒業程度の教養試験、学科試験、作文試験
▷受付期間 7月19日～8月2日
▷申込書の請求先・問い合わせ 第二管区海上保安本部(〒985-8507宮城県塩釜市貞山通3-4-1 ☎022-363-0111) へどうぞ。
裁判所職員(Ⅲ種)
▷職種 裁判所事務官
▷応募資格 昭和59年4月2日から63年4月1日までに生まれた人
▷試験日 9月11日(日)
▷試験地 盛岡市
▷試験内容 高校卒業程度の教養試験、適正試験、作文試験
▷受付期間 7月11日～19日
▷申込書の請求先・問い合わせ 盛岡地方裁判所事務局総務課(〒020-8520盛岡市内丸9-1 ☎019-622-3165) へ。
入国警備官
▷応募資格 昭和57年4月2日から63年4月1日までに生まれた人
▷試験内容 高校卒業程度の教養試験、作文試験
▷試験日 9月25日(日)
▷試験地 仙台市
▷受付期間 7月19日～8月2日
▷申込書の請求先・問い合わせ 仙台入国管理局(〒983-0842宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-20 ☎022-256-6076) へどうぞ。

行政相談あります

- ▷日時 7月21日(木)
午前10時～正午
▷場所 町中央コミセン
※行政について納得できないことなどご相談ください。

山中のプールを 夜間開放します

- 山田中学校のプールを一般開放します。料金は無料ですので、どうぞご利用ください。
▷期間 7月5日～8月30日の毎週火・木・土曜日(8月2日と16日は開放しません)
▷時間 午後6時～8時半
▷注意事項
・スイミングキャップの貸し出しはしませんので、各自で用意ください。
・小学生以下の人を利用する場合は、必ず保護者が同伴してください。
▷問い合わせ 町教育委員会事務局社会体育担当 (☎82-5505) へどうぞ。

町内海水浴場が オープンします

- 町内の海水浴場などがオープンします。皆さんのご来場をお待ちしています。
▷場所 オランダ島(大島)海水浴場、船越家族旅行村「ジャブジャブプール」(幼児、小学生向け)、浦の浜海水浴場、荒神海水浴場
※ジャブジャブプールの利用時間は午前9時～午後4時半までとなります。
▷期間 7月23日～8月21日
※オランダ島までの巡航船については、10月の記事をご覧ください。
▷問い合わせ 役場産業振興課商工観光担当(内線234) へ。

外国人の不法就労 防止などに協力を

- 国内に不法滞在する外国人労働者が増えています。外国人を雇う際にはパスポートや外国人登録証明書で在留期間や資格を確認するなど、不法滞在や不法就労の防止にご協力ください。
▷問い合わせ 宮古警察署 (☎64-0110) へどうぞ。

海の子野外教室で 自然を体験しよう

- 「われら岩手っ子『イーハトーブ自然体験事業』海の子野外教室」が開催されます。
▷期間 8月1日～5日(4泊5日)
▷場所 陸中海岸青少年の家
▷対象 小学5年生以上、中学生、高校生30人
▷内容 キャンプ、いかだ遊び&レース、海釣り、海岸散策、キャンプファイヤーなど
▷参加費 小学生…9,600円
中学生以上…9,800円
▷申込期間 7月17日～22日
▷申込先・問い合わせ 県立陸中海岸青少年の家 (☎84-3311) へどうぞ。

オランダ島までの 巡航船のご利用を

- ▷運航期間 7月23日～8月21日
▷料金(往復) 中学生以上…500円 小学生…250円
▷出航時間 下表のとおり
▷所要時間 約13分
▷問い合わせ 岩手県北自動車(株) (☎62-3350) へどうぞ。

山田港発

9:00	9:40	10:40
11:40	13:00	14:00
14:50	15:40	16:30

オランダ島(大島)発

9:20	10:10	11:00
12:00	13:30	14:30
15:10	16:10	16:50

国保税の減免制度 対象者はご相談を

- 国保税には納付が困難な方のために減免制度があります。減免対象になると思われる人は役場税務会計課へご相談ください。
▷減免対象 ①災害などにより生活が著しく困難になった人 ②病気や失業などにより収入が無くなった人——などです。詳しくはご相談ください。
▷問い合わせ 役場税務会計課町民税担当(内線111) へ。

海水浴場の臨時 職員募集します

- 山田町観光協会では、町海水浴場の臨時職員を募集します。
▷募集人員 **オランダ島**…清掃・監視(男性2～3人)、売店(女性1～2人)
荒神海水浴場…清掃・監視(男性2～3人)、売店(女性1～2人)、駐車場(男性1～2人)
浦の浜海水浴場…清掃・監視(男性3～4人)、キャンプ場(男性4～5人)
▷応募資格 体力に自信があり、勤務地まで通勤できる人
※高校生も応募できます。また、オランダ島で勤務する人は巡航船料金は掛かりません。
▷賃金 日額5,000円
▷任用期間 7月23日～8月21日
▷申込期限 7月8日
▷申込先・問い合わせ 山田町観光協会事務局(役場産業振興課内・内線234) へどうぞ。

国民年金の保険料 免除制度あります

- 国民年金の保険料には、納付が困難な方のために免除制度があります。免除対象になると思われる人は役場住民生活課住民記録担当へご相談ください。
▷免除対象 **法定免除**…①障害基礎年金を受けている人②生活保護法による生活扶助を受けている人 **申請免除**…経済的な理由などで保険料を納めるのが困難である人(世帯の所得状況により、全額免除と半額免除があります)
▷免除期間 7月(または申請月の翌月)から翌年6月まで
※1年間の免除を希望する場合は8月中旬に申請してください。
▷問い合わせ 役場住民生活課総合窓口担当(内線123) へ。

自衛隊山田基地で 一般公開行います

- 陸上自衛隊山田分屯基地では、創立48周年記念行事として基地を一般公開します。入場整理券を7月5日から配布しますので、ご希望の方は役場住民生活課窓口までお越しください。
※整理券は一人5枚までです。(無くなり次第配布終了)
▷日時 7月23日(土)
午前9時～午後1時半
▷内容 ヘリコプターの展示、体験試食、模擬戦闘展示、陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊による演奏会など
※整理券が無い方は当日基地内に入場できませんので、ご注意ください。
▷問い合わせ 航空自衛隊山田分屯基地 (☎82-2636) へ。

サマージャンボ宝くじ15日から販売

- サマージャンボ宝くじが7月15日から販売されます。この宝くじの収益金は各都道府県の販売実績や市町村数、人口などに応じ、県を經由して県市町村振興協会に交付された後、各市町村に分配されます。これは市町村にとって貴重な財源となり、市町村の豊かな住みよい町づくりのために使われます。
▷販売期間 7月15日(金)～8月2日(火)
▷抽せん日 8月12日(金)



町長室から

六月は東京出張の多い月です。十九日の「ふる里山田同郷の会」に出席し、翌日帰宅して、すべ二十一日からは仙台経由での上京となりました。仙台へは議長、職員二人同乗で公用車を利用し、国道45号を南下しました。途中、三陸縦貫自動車道の一部が完成し利用できたのは、大船渡三陸道路と、石巻市から仙台までの区間だけ。依然として山田―仙台間の所要時間は四時間三十分程度であり、あまり短縮されてはいませんでした。

実は、今回の出張の目的は、三陸自動車道の早期完成など町の懸案事項を進めるために、関係省庁や国会議員の先生方に要望するための活動だったのです。数年前までは、この要望には議会から各常任委員長の皆さん、職員はそれぞれ課題を担当する課長などが同行していました。が、経費削減のため必要最小限の人数となったものです。

山田町長 沼崎喜一

おめでとう・おくやみ



5月届け出分（敬称略）

【出生】（ ）は保護者名と性別

▷山田 佐藤瑞希（浩章・男）、本間威風（なおと・男）、佐々木優花（広行・女）、阿部桜花（雅大・女）、竹内千嘉（伸一・男）

▷船越 佐々木春乃花（仁・女）、田代成琉（正樹・男）

▷大浦 柴田帆乃湖（光晴・女）

▷大沢 佐藤暖斗（俊彦・男）

▷豊間根 関大斗（智一・男）

【結婚した二人】（ ）は住所

山崎誠幸（田の浜）・福士千年（織笠）

木村幸司（豊間根）・山口みゆき（新里村）

澤口光司（宮古市）・佐々木真奈美（豊間根）

山崎一彦（船越）・山崎成子（宮古市）

佐藤義弘（宮古市）・麓育子（長崎）

川村典敬（石川県金沢市）・岡田久美子（石峠）

鈴木嘉広（豊間根）・梅澤笑子（盛岡市）

佐藤秀樹（山田）・福士ともみ（大沢）

【死亡】（ ）は年齢

▷山田 佐々木寛郎（92）、佐藤正志（74）、上野リツ（93）、堀合コウ子（74）、鈴木省典（73）

▷船越 福館アキ（80）、福館仁蔵（85）、佐々木昌孝（78）、中山英夫（64）、黒澤八千代（92）

▷織笠 山屋シエ（91）、菊地浅生（70）、佐々木實悦（88）

▷大沢 大川健一（69）

▷豊間根 伊藤サタ（90）

町民のうごき

（5月1日～31日）

▷出生……10人 ▷転入……33人

▷死亡……17人 ▷転出……39人

▷人口…20,819人（今月減13人）

男…9,991人 女…10,828人

▷世帯数………7,255世帯



村木 紗 映
（飯岡・聡・女）



山 寄 大 成
（田の浜・健・男）



木 村 真 輔
（豊間根・博和・男）



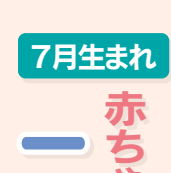
鈴 木 聖 人
（豊間根・忠親・男）



駒 場 釈 奈
（山田・利行・女）



阿 部 滉 士
（飯岡・寛之・男）



7月生まれ
赤ちゃん紹介
一歳になりました

※敬称略・（ ）内は地区名、保護者、性別です。



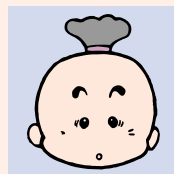
橋 場 紘 子
（豊間根・正明・女）



佐々木陽菜乃
（北浜町・由征・女）



下村知太郎
（飯岡・知信・男）



放課後児童クラブ お気軽にご利用を

町では昨年4月に放課後児童クラブを山田南小学校内に開設しました。同クラブは保護者が仕事などの理由により昼間家庭にいない小学校低学年の児童の健全育成を目的とし、山田南、北両小学校学区の児童を対象としています。

また、土曜日、夏休みなど長期休暇中については、町内全域の児童を対象とした一時学童保



一緒に遊ぼうよ（放課後児童クラブの児童たち）

育も併せて実施しています。

利用を希望される方は下記までお申し込みください。

▷申込先・問い合わせ 役場保健福祉課児童福祉担当（☎82-3111内線134）へどうぞ。

◆先日山田も梅雨入りしましたが、さほど雨も降らず、夏を思わせる暑さが続いていますね。今月はオランダ島まつり＆ビーチフェスティバルや花まりんのプチ花博など、さまざまな催しが企画され、広報担当は取材に大忙しとなりそうです。夏といえは日焼け。昨年はタンクトップ型に焼け残るという大失態を演じてしまったので、今年は上半身裸で取材…できそうもないです。このお腹では。◆今号九で昭和十七年に荒川・清ノ淵で殉職した荒川小学校の小國テロ子先生について触れています。同校はわたしの母校。小学生のころ小國先生についてよく聞かれました。現在、淵は浅くなり姿を一変していますが、現場周辺の清掃活動は地元の方により変わることなく続けられています。今後もこれらの活動を通じ、小國先生の勇気ある行動を次の世代に伝えていってほしいものです。

幸

ピンボケ

